

# \*7月号\*

## あいのそのだよ

発行日：2021年7月1日（木） No.878

発行者：社会福祉法人 シオンの丘 愛の園保育園

主 題	たのしむ
聖 句	ハレルヤ。賛美せよ。主の御名を。 詩篇 135章1節
讚美歌	祈ってごらんわかるから 神さまがわかるでしょ

### 神様の愛を受けての応答

三重県伊賀市にある、私立愛農学園農業高等学校は、1学年25名の日本一小さな農業高校です。聖書の精神に基づいて「神、人、土を愛する」人格形成を目指しています。

創立者小谷純一先生は、人生の究極の目的は「自分を愛するように、あなたの隣人を愛しなさい」という聖書の言葉の実践であると確信し、その隣人愛の実践はいのちの糧を生み出す農業であると確信しました。

いまの私たちの暮らしは続くのだろうか。人と人が暮らしていくために、私たちは何を大切にしなければならないのか。生徒たちは、全寮制の学校生活のあらゆる場面を通して、色々な人たちと平和に生きることを学びます。

小谷先生の理念を継承して、自然農法の普及に努めている村上真平さんは、著書の中で次のように語ります。「人間が生きていくために最低限必要なものは、空気、水、食べ物、衣服、住む家、そして、煮炊きと暖を取るために必要な薪（エネルギー）。これら基本的な六つのものが十分あれば、お金がなくても人間は生きていくことができる。そして、幸せに生きるかどうかは、その人の外に『持っている物』にではなく、その人の内に『在るもの』によって決まる。」

保育園の生活において、子ども達は食前のお祈りをささげます。いのちを分かち合うことによって、私たちのいのちは育まれていきます。いのちに対する感謝の気持ちは、食前のお祈りを通して、子ども達の心にしっかりと根付いていきます。

神様によって生かされているいのちを大事にする。人と人が共に生きていくための知恵。それは旧約聖書・新約聖書の中にたくさん詰まっています。隣人とのかかわりも、神様が見ておられることを前提にするならば、ひと呼吸おくことができるのではないのでしょうか。

法人評議員 シオン山教会 齊藤弘司



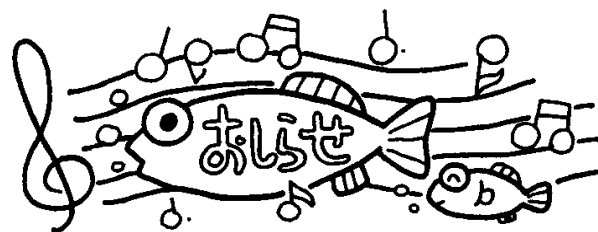
あか2くみ 1名



### 行事予定

6日（火）こども礼拝  
7日（水）健康診断（未受診・新入園児）  
12日（月）避難訓練  
17日（土）日帰り保育（ぞうグループ）  
28日（水）誕生会（クラスごと）

※7月・8月はボール遊び教室はお休みです。  
9月以降に振替で行います。



◎暑い日が続きますので、きいろぐみ・みどりぐみの子どもたちは、水筒を忘れずに持ってきてください。

◎汗をかくことが増えました。清潔に過ごすために、着替え用の衣服の確認と補充をお願いします。

ぞうグループさんは  
プラネタリウムに  
園外保育に出掛けました。

### 7月生まれのお友達

5日	1名	6さい
7日	1名	5さい
	1名	6さい
16日	1名	4さい
17日	1名	2さい
18日	1名	4さい
19日	1名	4さい
21日	1名	6さい
23日	1名	5さい
25日	1名	5さい
26日	1名	1さい

